

# 大阪府北部の里山地域に「EVトゥクトゥク」を導入 地域の交通課題解消に向け、実証実験開始



～バス路線の廃止等が進む能勢町・豊能町における観光振興に貢献～



## 概要

株式会社能勢・豊能まちづくり（本社：大阪府豊能郡能勢町 代表取締役社長：榎原友樹）は、大阪府北部の里山地域の交通課題解消に向け、EVトゥクトゥク活用の実証実験を開始しました。今後約1年かけて、観光客の足としての具体的な活用方法を検証します。人口減少やコロナ禍による公共交通の利用客数減などにより、バス路線の廃止・鉄道の減便が進む能勢町・豊能町における、トゥクトゥクのレンタルサービスによる観光振興への貢献を目指します。

## 特徴

- 能勢町・豊能町では、交通事業者の収益性の低下から、住民や観光客の足となるバス路線の撤退・鉄道の減便が進み、行楽地として親しまれる妙見山へ続く妙見の森ケーブル（能勢電鉄）も、2023年12月に営業を終了しました。今後、周辺の観光事業者への影響が懸念されています。
- 地域住民と交通課題の解消に向けたワークショップを重ねた中で、小回りが利き、移動中に里山ならではの風景を楽しめる乗り物として、東南アジアの街中や観光地で活用されている三輪自動車「トゥクトゥク」に着目しました。
- EVトゥクトゥクは2台導入し、動力には当社で供給しているゼロカーボンの電気を活用します。車両は運転手を含めて4人乗りで、最高速度は60キロです。普通自動車運転免許を持つ人なら、誰でも運転することができます。

## 今後の予定

- 地域イベントでの試乗会や来場者の送迎
- キャンプ場や狩猟体験など、主な観光地を経由する観光ツアーの実施（取材にお越しいただくことができます。下記までお問い合わせください）

## 問合せ

株式会社能勢・豊能まちづくり 担当：北橋  
電話：080-1306-2398



ホームページ